

ショベルカーを動かしたよ！

第18回建設機械体験学習会

(社)千葉県建設業協会青年部(担当:山武支部)が6月24日、建設業の仕事を身近に感じてもらい、将来の職業のひとつとして選んでもらおうと、建設機械体験学習会を鳴浜小学校全児童対象に開催しました。

同協会青年部40人は、油圧ショベルや、高所作業車、振動ローラなど計10台の作業車を鳴浜小の校庭に設置し、安全に体験学習会ができるよう児童を見守っていました。

参加した児童192人は、同協会青年部員の指導を受けながら建設業の仕事を体験し、「高い所はちょっと怖かったけど楽しかった」、「ショベルカーは、土を掘り運ぶところがおもしろかった」と感想を話してくれました。(千葉県体マスコットキャラクターのチーバくんも参加)



◀高所作業車

▼ショベルカーを操作する児童



目的地は
あと少し
です▶

姫塚古墳の
説明を聞く
参加者▼



歴史と自然に親しみ、体力づくり

歩け歩け大会

地元の歴史にふれながら体力づくりをと、6月6日、歩け歩け大会が行われました。

松尾出張所をスタートした参加者71人は5班に別れ、松尾地区の古墳めぐりをしながら約12kmを歩きました。

参加者は、最初の目的地大堤権現塚古墳へ、そこから八幡神社をめぐり、豊岡小で昼食をとりました。午後からは、2kmほど歩き姫塚古墳(山室)へ、そして関東ふれあいの道を通り松尾中を目指しました。高台にある松尾中から、松尾市内を一望。数か所の見学場所では、職員から説明があり、参加者は熱心に聞いていました。

参加者からは、「地元に住んでいても知らないことがたくさんありますね。歴史に触れることができてとてもよかった」と感想がありました。

トイレ掃除は心磨き

成東中3年生がトイレ掃除を実施

6月9日、成東中学校で3年生全員と校長先生や担任の先生と一緒に、校内8か所のトイレ掃除を実施しました。

このトイレ掃除は、今年で3年目を迎え、掃除を通じて自分たちの心を磨くことを目的に行われているものです。ボランティア山武掃除に学ぶ会が講師となり、生徒と先生はトイレ掃除の仕方を教えてもらいました。

小川校長は「トイレ掃除は心磨きです。掃除をすることで愛着を持つようになり、次の掃除に対する身構えが違ってきます。何より心の成長が大きいです」と掃除の効果を話します。

生徒の一人は掃除をしながら話します。「トイレ掃除は疲れるけど、ちょーきれいになるね。」



▲先生と生徒が一緒に掃除



◀トイレ掃除にかかせない七つ道具